

やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、太平洋戦争末期の沖縄戦を描いた映画「島守の塔」についてのお話です。

沖縄戦描いた映画 「島守の塔」が完成

太平洋戦争末期の沖縄戦を描いた映画「島守の塔」の完成披露上映会が7月11日、神戸市中央区のキノシネマ神戸国際であり、映画に協賛した企業や団体関係者ら約120人が観賞した。

映画は神戸市須磨区出身で、沖縄県最後の官選知事を務めた島田叡（1901〜45年）の半生をたどる。島田を萩原聖人さん、知事を支えた荒井退造警察部長を村上淳さんが演じ、吉岡里帆さん、香川京子さんらも出演。20万人以上が犠牲になった沖縄戦の過酷さ、戦火で苦悩する島田の姿を浮き彫りにする。東欧のウクライナで民間人が犠牲になる惨状とも重なる。

上映会には兵庫県の斎藤元彦知事や、神戸市の久元喜造市長らも参加。斎藤知事は「この作品が世界平和を考える機会になることを祈っています」と語り、神戸新聞社の高梨柳太郎社長は「次の世代に生命の尊さを伝えたいと製作した。これからも平和を語り継ぐ活動を続けたい」と誓った。

神戸で披露上映会



映画「島守の塔」上映会であいさつする五十嵐匠監督(左)と、出演者の仲村佑奈さん＝7月11日夜、神戸市中央区御幸通 8、キノシネマ神戸国際(撮影・鈴木雅之)

7月12日の朝刊にのった記事

①映画「島守の塔」はいつ、どこで起きた戦いを描いていますか

②主人公はだれで、どんな人物ですか

③この戦いで何人が犠牲になりましたか

④ロシアによるウクライナ侵攻から5カ月がたちました。戦争終結に向け、わたしたちに何ができるか、おうちで話し合ってみましょう

答えは14日の「週刊まなびー」にのるよ。



もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NEXT」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて8月13日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

7月31日週刊まなびー

ワークシートの
解答例

- ①五輪、世界選手権など競技会からの引退を表明した
- ②2014年ソチ五輪、2018年平昌五輪で、66年ぶりの2連覇を達成し、個人では最年少で国民栄誉賞を受賞した
- ③プロのアスリートとしてスケートを続け、アイスショーに軸足を移す
- ④全力で努力を続け、理想の形のフィギュアスケートを追い求める▽クワッドアクセル(4回転半ジャンプ)
- ⑤自由記述